

特集 II

CoQ10(γCDD包接体)

軟骨合成、筋肉にも作用
シクロケム

シクロケム(東京都中央区、☎03・5614・7147)は、関節対応素材として、γシクロデキストリンで包接し、生体利用率を高めた「CoQ10・γCD包接体」を供給している。

CoQ10は、線維芽細胞の活性化により、コラーゲンやヒアルロン酸、ロンドロイチンなどの軟骨成分の合成を促進させるだけでなく、筋肉を保護する作用があるとし、関節素材として提案を強化している。

同社では、筋肉の保護作用について、30~60代の男女10名を対象としたヒト臨床試験を実施。筋組織の損傷レベルの指標となる血中のCPK、LDHの濃度を測定した。その結果、CoQ10・γCD包接体摂取後の測

定値は、摂取前と比べ有意に減少したことが明らかとなった。CoQ10が有する高い抗酸化活性によるものだとしている。

同社では、こうした有用性を持つCoQ10をγシクロデキストリンで包接することで、体内でより安定的かつ効率的な摂取を可能にしたほか、抗酸化活性の向上も実現した。包接体のCoQ10は未包接に比べ、4.2倍の抗酸化活性があることも確認している。